

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
1	○	文化振興費	若年層を対象とした文化芸術事業の実施により、地域の文化芸術の担い手を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成推進事業 乳幼児向け「0歳児からのコンサート」を2回（77名参加）、「シルエット劇場」を2回（554名参加）実施した。 ・小中学生向け「和太鼓ワークショップ」を5回（5名参加）、また発表会を実施した。 ・芸術鑑賞教室 青少年「狂言」鑑賞会を2校で実施し、174人が鑑賞した。 ・鳥の劇場による「アナンシと5」公演を2校で実施し、277人が鑑賞した。 ・芸術の出前講座 2校63名の児童が6分野の文化芸術講座を受講し作品を制作した。 	地域の文化芸術活動の持続・発展を図るうえで、地域の文化芸術の担い手の育成が必要であることを踏まえ、地元芸術家や学校などと連携しながら育成の機会の提供に取り組む。	企画推進部	文化交流課	79
2	○	(再掲)文化芸術推進事業補助金	文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費を補助することにより、自主的な文化芸術活動の促進、地域に根差した文化芸術の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能に係る用具整備事業に対する支援 2団体 	伝統芸能の保存継承を進めるうえで、担い手育成と共に用具の保全も必要であることを踏まえ、保存団体の活動に対する支援の充実に取り組む。	企画推進部	文化交流課	79
3	○	麒麟のまち鳥取市美術展開催費	市民美術展を開催することにより市民の文化芸術活動の成果発表及び鑑賞の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・第61回麒麟のまち鳥取市美術展の開催 日程：令和4年5月29日～6月5日 鑑賞者数：2,020人 ・市展賞受賞作品展の開催 日程：令和4年6月11日～7月3日 場所：やまびこ館（鳥取市歴史博物館） 鑑賞者数：1,168人 ・その他、市展賞受賞作品を市役所本庁舎、鳥取市立図書館で展示し来庁者に鑑賞いただく機会を提供した。 	市美術展を持続・発展させていくうえで、新たな出品者を確保していく必要があることを踏まえ、美術展の魅力を高めることによる出品意欲の喚起に取り組む。	企画推進部	文化交流課	81

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
4	○	市民会館施設管理費	文化芸術活動・鑑賞の場である文化施設などの機能維持・充実に努めることにより、文化芸術活動の促進につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者と連携し、所管施設である市民会館の機能維持に努めた。 外部の有識者で組織する「ホール等文化施設のあり方に関する検討委員会」を設置し、将来の文化施設のあり方について検討した。 	市民会館をはじめ、主な文化施設の老朽化が進行していることを踏まえ、外部検討委員会による今後の文化施設のあり方に関する提言を基本とし、本市の文化施設のあり方に関する基本方針の策定に向けて取り組む。	企画推進部	文化交流課	81
5	○	文化芸術のまちづくり推進事業費（コロナ克服・新時代開拓臨時交付金）	若年層を対象とした文化芸術事業の実施により、地域の文化芸術の担い手を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> 劇場空間体験事業として、市内小学校3校99人の児童が演劇鑑賞およびワークショップを体験した。 芸術家バンク登録者派遣事業として、6人の芸術家を市内の小学校5校・中学校1校に派遣し、1,067人の児童・生徒がオペラ・落語などを鑑賞した。 	地域の文化芸術活動の持続・発展を図るうえで、地域の文化芸術の担い手の育成が必要であることを踏まえ、地元芸術家や学校などと連携しながら育成の機会の提供に取り組む。	企画推進部	文化交流課	80